

株式会社高政



代表取締役
高橋 正典 氏

●企業の概要

企業名：株式会社高政

代表者：代表取締役 高橋 正典

住所：牡鹿郡女川町浦宿浜字浦宿81-36

設立年：昭和48年（創業：昭和12年）

業種：水産加工業
（魚肉すり身、魚肉練製品等）

資本金：50百万円

従業員数：175名

●事業の概要

昭和12年創業。地元女川港水揚げの新鮮で高品質の魚に加え、品質がよく安定的な調達可能なミャンマーに独自の輸入ルートを確認することで、原料を安定的に仕入れ、魚の特性を活かした独自の製法により、風味の良い製品（魚肉すり身・魚肉練製品等）を製造。特に、「笹かまぼこ」等は、「高政ブランド」として高い評価を受け、直営店25店舗や百貨店向けギフト商材、通販等で販売。

また当社は、東日本大震災において甚大な被害を被った女川町の復旧・復興活動に積極的に取り組み、復興の牽引役として高い評価を受けている。



女川本店「万石の里」



「万石の里」店内

宮城県の代表的な名産品「笹かまぼこ」等を、魚の特性を活かした独自の製法で永年にわたり製造、東日本大震災で甚大な被害を被った女川町の復興の牽引役として尽力



製造風景



製造風景



当社製品



東日本大震災の復旧・復興活動

●受賞の理由

当社は、宮城県の代表的な名産品である「笹かまぼこ」「あげかま」等を製造する水産加工業で、永年にわたり付加価値の高い製品を製造。おいしい製品を製造するために、合成保存料等を使用せず、魚本来の味を引き出すことにこだわって製造。魚（吉次・石持^{きちじ いしもち}）の種類によって焼き加減や塩加減をかえて製造された「笹かまぼこ」等独自の製法で出来上がった製品は、「高政ブランド」として常に高い評価を受けている。平成18年には「ぷちあげ」が水産庁長官賞、平成19年には「おさしみ蒲鉾」が宮城県知事賞、平成21年には「姫御膳かに」が水産庁長官賞を受賞しており、当社の製品開発力・技術力は非常に優れている。

原料仕入れにも注力し、新鮮でおいしい原料を安定的に仕入れるため、地元女川港をはじめ、ミヤンマーからの仕入れルートを確認。おいしい製品を安定的に供給する仕組みを構築したビジネスモデルは非常に優れており、地元経済の活性化に大きく貢献している。

東日本大震災発生時には、発生当日から女川町の避難所へかまぼこ3トンを無料配布し、非常用電源の確保後は揚げたてのかまぼこを製造し、提供した。また、かまぼこの生産能力を4倍に増強した新工場を稼働させるとともに、旧工場を地元水産加工業者へ無償で貸与することで、女川町の水産業復興を強力に支援した他、新工場稼働に伴い地元住民を70名以上雇用する等、東日本大震災の復旧・復興活動への貢献は高く評価できる。

宮城県を代表する水産加工品を永年にわたり製造・販売し、地域の活性化に大きく貢献した他、女川町の復旧・復興へ取り組む姿勢は高く評価される。地域の復興・地元水産業の復興に今後も重要な役割を担う企業である。